

# 在宅医療・介護多職種連携協議会

## 研修部会

### ～報告～

#### 部会の目的

在宅医療に係る多職種連携の推進のための研修体制について検討する。

- 顔の見える関係会議の内容について検討
- その他の研修（各団体主催研修会の連携・調整など）について検討

#### <令和6年度> 部会内容

##### 第2回部会

(令和7年2月14日)

議事  
報告

- ・令和7年度の顔の見える関係会議について検討
- ・意思決定支援 e ラーニング教材の活用について
- ・令和6年度 各団体の研修会一覧の共有について

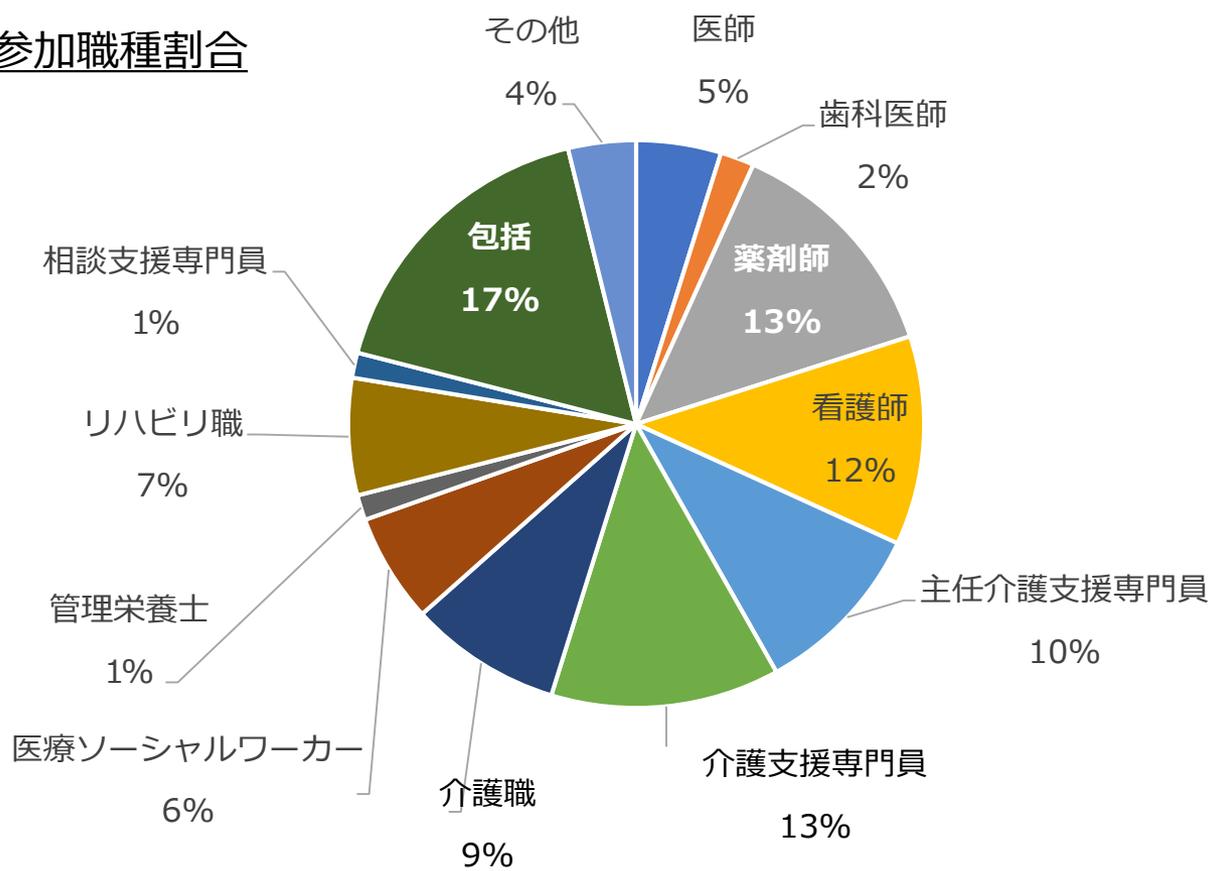
# 令和6年度第2回 顔の見える関係会議 圏域会議

テーマ：「8050問題について～多職種で連携して支援をするために～」  
事例を用いたグループワークと包括職員によるミニレクチャー

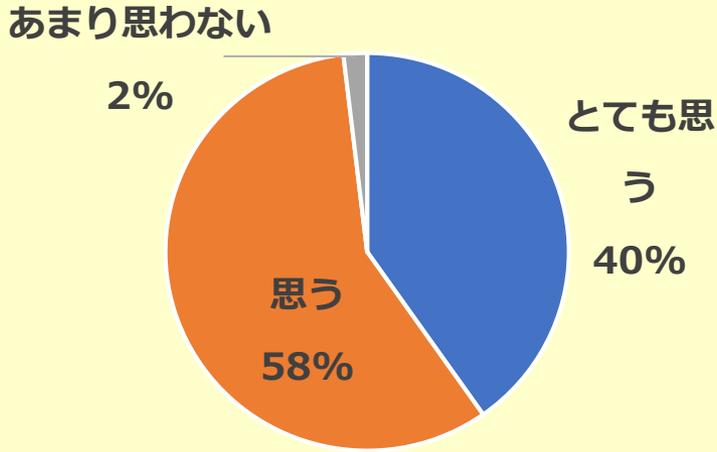
開催日：（北部）令和6年11月1日（金）（中央）令和6年11月26日（火）  
（南部）令和6年11月29日（金）（東部）令和6年11月15日（金）

参加者：210名（北部：61名，中央：70名，南部：48名，東部：31名）

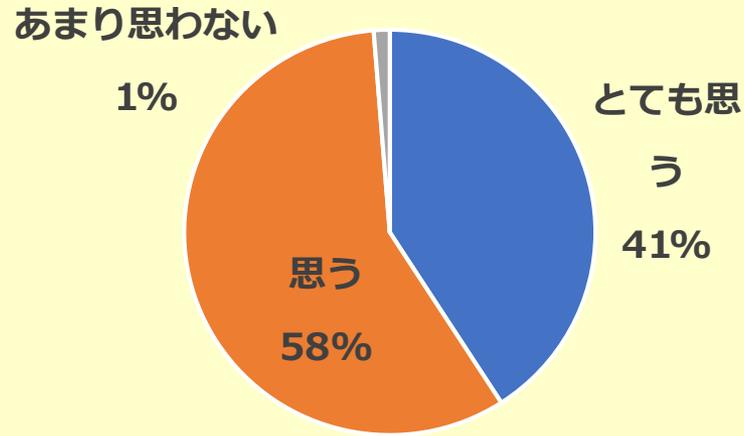
参加職種割合



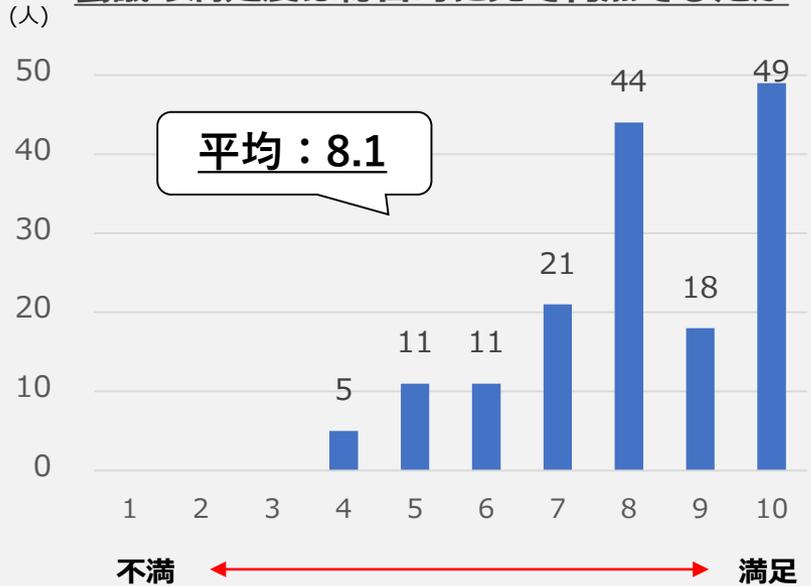
会議に参加し、今後も他事業所の多職種と連携できそうですか？



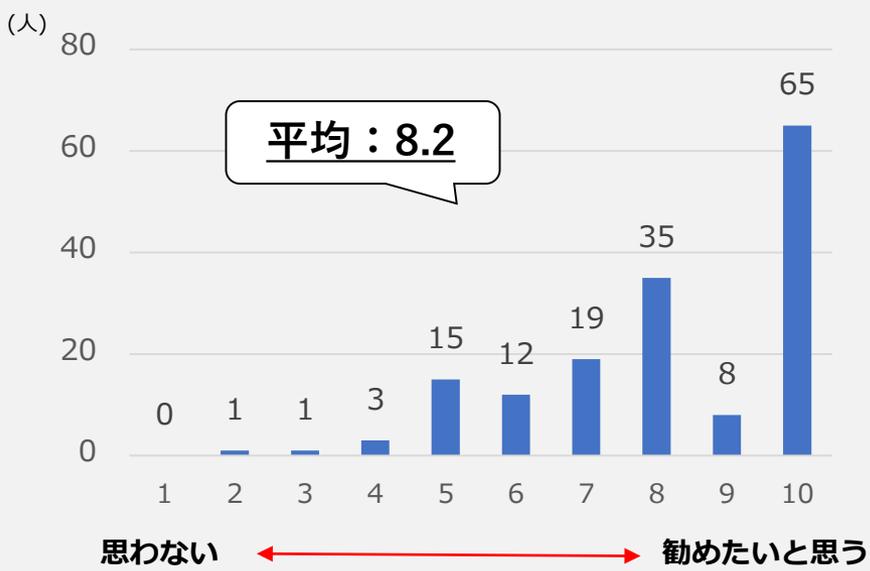
多職種への理解が深まりましたか



会議の満足度は総合的に見て何点でしたか



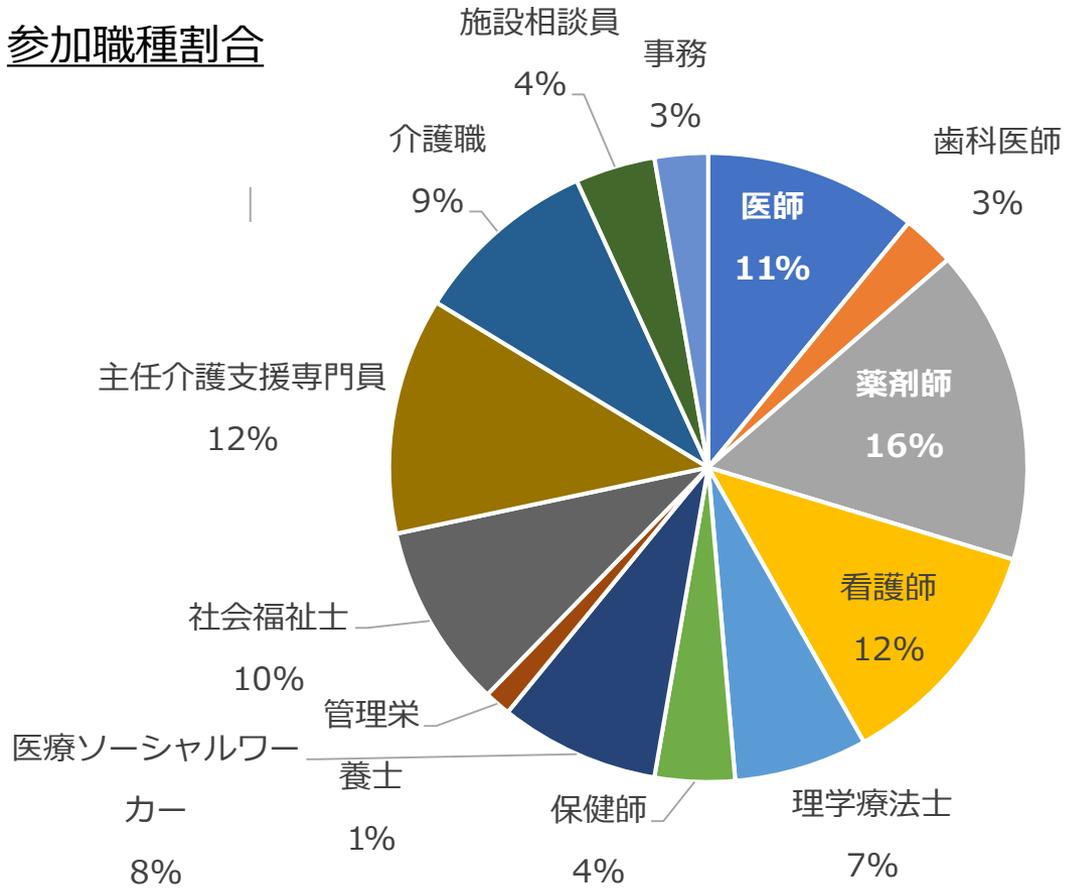
本会議への参加を同僚等に勧めたいと思いますか



テーマ：医療・介護職の安全確保（ハラスメント対策）について  
事業所等で行っているハラスメント対策についてグループで意見交換

開催日：令和7年1月24日（金）

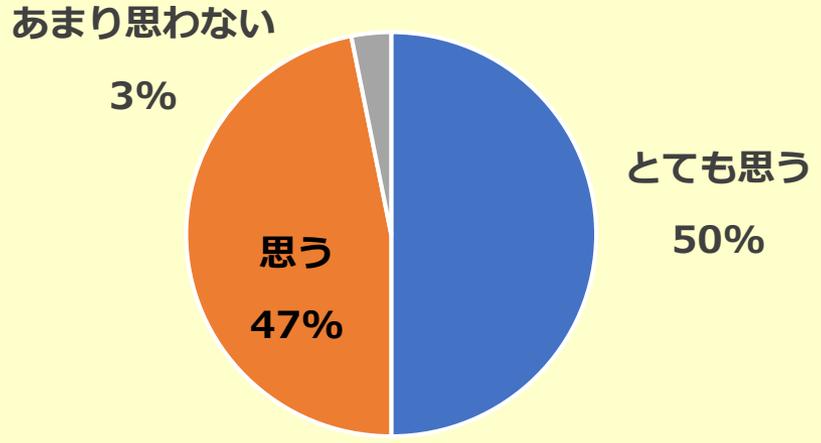
参加者：74名（初参加：9名）



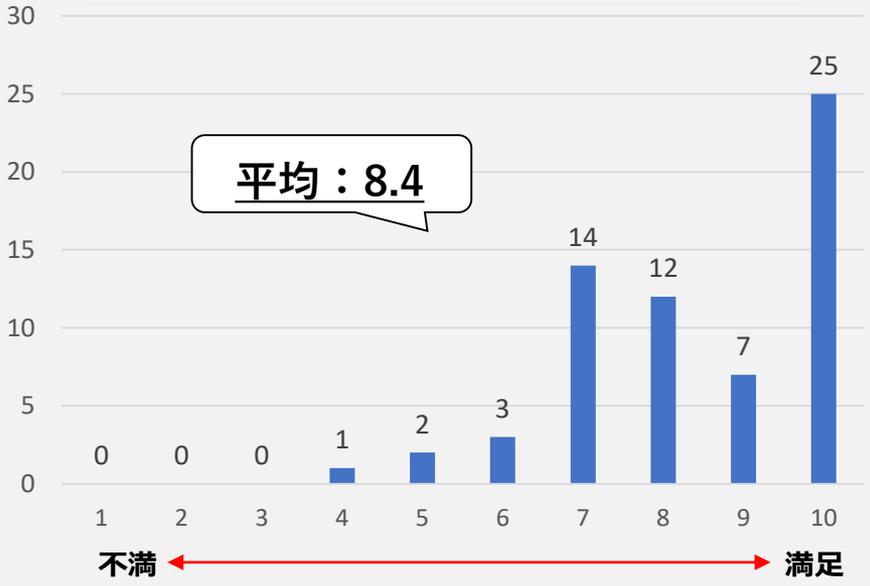
会議に参加し、今後も他事業所の多職種と連携できそうですか？



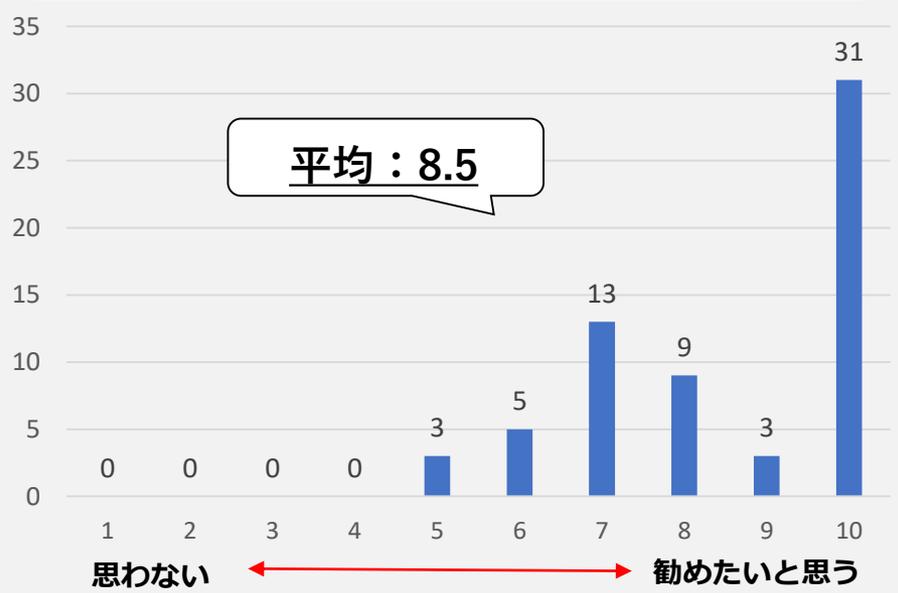
多職種への理解が深まりましたか



会議の満足度は総合的に見て何点でしたか



本会議への参加を同僚等に勧めたいと思いますか



## 【議事】令和7年度顔の見える関係会議について

令和6年度第2回研修部会にて、会議の質（効果や満足度）の維持・向上及び、会議の運営をより良くするための、会議のあり方を協議しました。

### 部会で出たご意見

#### 良い点

- 多職種で交流することで、お互いへの理解が深まり、連携しやすくなる

#### 課題

- 働き方が変化したこの時代で、夜間開催だと人が集まらない（参加者いつも決まっている、参加者が増えない）
- グループワークで役割があたるのが負担と参加を断られることがある
- 顔会議 = 在宅というイメージが強い（在宅医療をおこなっていないかかりつけ医や歯科医師の参加がない）
- 駐車場が混むことが負担
- 柏モデルを知らない人は、顔会議の目的やなぜこのような会をしているのかを分かっていない。他の会議との差がない。

#### 改善策

- 顔会議の名称を変更（目的は変更しない）
- 日中開催の回と夜間開催の回を作る
- グループワークは行わない(例えば、お互いがPRできるような) 回を作る
- 顔会議の周知を行う（これまでの経緯や目的を知ってもらう）

# 【報告】意思決定支援 eラーニング教材の活用について

## 個人で活用

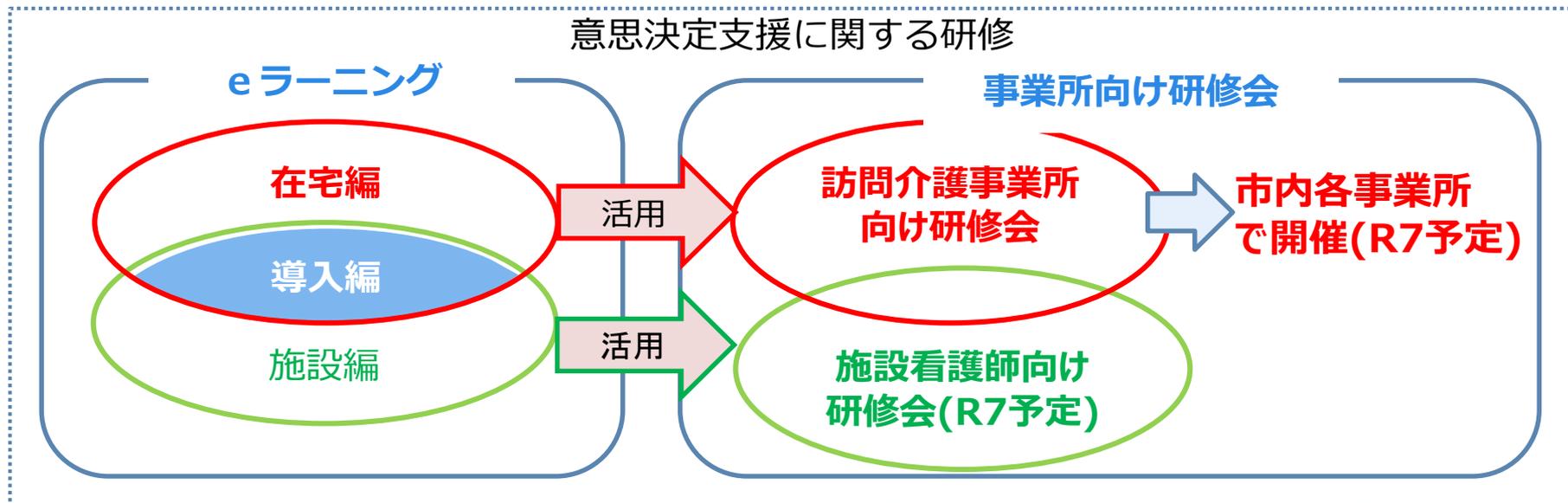
柏市ホームページにて

- 令和6年1月より、「導入編」「事例からの学び（在宅編）」公開
- 令和6年7月より、「事例からの学び（施設編）」公開

## 事業所で活用

- 令和6年2月22日 訪問介護事業所介護職員向けの試行研修を実施
- 令和6年8月22日 訪問介護事業所向け意思決定支援研修会を開催

## イメージ



人生の最終段階における意思決定支援  
～支援者のためのガイドライン～

## ■令和7年度 研修部会

令和7年5月頃 第1回研修部会

【議事】令和7年度の顔の見える関係会議の企画

意思決定支援 支援者向け研修（eラーニング）など